

銀齡だより

～夢が膨らむ シルバー人材センターを目指して!～

(題字 前会長 松田 良藏 筆)

2023年 (令和5年) 7月 No.258

- Topics P4～P7 令和5年度定時総会
 P8 専門委員会構成
 P9 春の公園除草

令和5年度 定時総会を 開催

一日 時 ー
6月23日(金)
一場所 ー
町田市民ホール



会長挨拶



審議説明



来賓祝辞



会員表彰



ロビー

● 当面の予定 ●

- 7月4日(火) 入会説明会 (9時30分～11時30分)
定例日研修 (13時30分～15時30分)
- 13日(木) 就業相談会 (13時30分～16時)
- 19日(水) 入会説明会 (9時30分～11時30分)
- 20日(木) 定例日研修 (9時30分～11時30分)
- 24日(月) **配分金支払日**
- 27日(木) 就業相談会 (9時30分～11時30分)
- 8月1日(火) 就業報告書受付
堺市民センター (14時～15時)

- 2日(水) 就業報告書受付7月度最終日
入会説明会 (9時30分～11時30分)
定例日研修 (13時30分～15時30分)
- 10日(木) 就業相談会 (13時30分～16時)
- 17日(木) 定例日研修 (9時30分～11時30分)
- 18日(金) 入会説明会 (9時30分～11時30分)
- 24日(木) **配分金支払日**
就業相談会 (9時30分～11時30分)
- 9月4日(月) 就業報告書受付
堺市民センター (14時～15時)
就業報告書受付8月度最終日

※就業報告書は、町田市シルバー人材センターにて常時受付けています。平日のみ。

令和5年度
安全標語
入選作

天賞

健康は
なくして気付きく宝物

長山 昇さん
(関連 7頁参照)

理 事 会 報 告

4月と5月に定例理事会、臨時理事会を開催。入会、事業実施状況ほか承認、了承されました。

◆令和5年度 第1回定例理事会 開催日 令和5年4月24日(月)

- ・特別会員として町田市いきいき総務課長の新規追加があった。
- ・専門委員会(ボランティア委員会)に1名の新規追加があった。
- ・地域班長として鶴川地区(小野路町、大蔵町)で各1名の委嘱報告、地域副班長として鶴川地区(小野路町)で1名の委嘱報告があった。

◆令和5年度 第2回臨時理事会 開催日 令和5年5月17日(水)

- ・インボイス制度対応のため、特定費用準備資金の積み立てについて説明があった。
- ・6月23日(金)開催予定の令和5年度定時総会の議案の承認があった。

◆令和5年度 第2回定例理事会 開催日 令和5年5月29日(月)

- ・入会承認のみなし決議の報告があった。
- ・専門委員会(広報活動委員会、総務委員会)に各1名の委嘱報告があった。
- ・地域班長として忠生地区(木曾東1丁目)で1名の委嘱報告があった。

◆会長・副会長・常務 報告

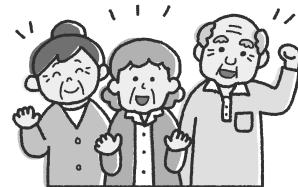
副 会 長	5月中旬で既に熱中症が発生、梅雨明けからは増加することが見込まれる。対策をお願いする。
-------	---

◆会員登録・事業実績 令和5年3月、4月

1 会員登録状況(令和5年4月末日現在)

単位:人

	令和4年度 会員数	入会員数		退会員数		4月末 会員数	前年 同月比
		4月	4月	4月	4月		
男	1,855	79	12	1,922	28		
女	888	66	6	948	69		
計	2,743	145	18	2,870	97		



2. 事業実績

	契 約 金 額 (単位:千円)					就業実人員 (人)	就業率 (%)
	配分金	材料費・他	事務費	合 計	前年同月比		
令和4年度	748,651	37,373	80,620	866,644	20,175(2.4%)	1,505	54.9
4月	54,031	1,278	4,825	59,159	▲1,635(▲2.7%)	1,528	53.2

3. 派遣事業

	賃金 (千円)	手数料 (千円)	就業実人員 (人)	就業延人員 (人・日)
令和4年度	50,885	7,385	132	11,383
4月	4,787	714	111	1,064
前年同月比	873	137	21	160

地区担当委員・地域班長・副班長 連絡会議

依然としてコロナ禍ではありますが、その対策も意識もかなり緩和の方向に向かう中、直接顔を合わせて話し合うことの大切さは誰もが感じています。「地域連絡会」も、今年度には再開したいと、準備を進める地区も出てきました。

地域班単位の仕事としては、「春の公園除草」「ごみ袋配付」が6月から始まっています。7月には『まちだの教育』配布、9月「ごみ収集カレンダー」配布、来年2月からは「ちょこっと共済」配布と大型受注への対応が続きます。各班共通の問題は参加者が少なく、班長への負担が大きいこと。各会員宛の「班だより」を『銀齢だより』にはさんだり、女性会員への呼びかけにも注力しています。

地域の仕事をすることで問題意識をもち、地域のボランティア活動にも積極的に参加する傾向が出てきています。

(令和4年度4月からの各地区実施状況 堺:2回 鶴川:1回)



エントリー制度について

2020年から希望者のエントリー制度を始めています。この制度は、管理系指定現場について、長期にわたって同じ就業先で従事している会員の交代を促進していくための制度です。諸条件によりエントリー者のすべての方に就業をお約束するものではありませんが、令和4年度は43名の交代が行われています。今回も『銀齢だより』と共にお配りしていますので、管理系職種にご希望がある方は、エントリーシートのご提出をお願いいたします。

スマートフォンをお持ちの方は 「スマイル トゥ スマイル」 Smile to Smile の登録を!

事務局では、就業情報の提供や配分金明細の確認、事務局からのお知らせを連絡する手段として、「スマイルトゥスマイル (Smile to Smile)」の登録をお願いしています。

登録までの流れ

1. 事務局へメール(machida-sjc@ba.wakwak.com) またはFAX (042-724-0407) で申込みをしてください。
※件名は「スマイルトゥスマイル申込み」、本文に会員番号と氏名を記入してください。
2. 事務局よりログインIDと仮のパスワードを発行しますので、スマイルトゥスマイルへログインしてください。
※IDと仮パスワードの通知は、メールまたはFAXでお送りします。通知に1週間程度お時間を頂く場合がございます。
3. 「パスワード変更」で任意のパスワードに変更後、サービスが利用可能になります。

※登録にはメールアドレスが必要になります。また、閲覧するためにはインターネット回線につながったスマートフォン、タブレット、パソコンが必要です。

個別相談会

スマイルトゥスマイルへの登録方法が分からない方を対象に、下記日程で無料の個別相談会を行っています。参加を希望される方は事務局TEL (042-723-2147) までご連絡ください。

7/27(木) 9:00~12:00(最終受付11:30まで)
8/10(木) 13:00~16:00(最終受付15:30まで)
8/24(木) 9:00~12:00(最終受付11:30まで)
9/28(木) 9:00~12:00(最終受付11:30まで)

※スマートフォン、タブレットをお使いの方は、当日お持ちください。
※スマートフォンの使い方についての個別相談ではありません。
※前の相談者がいる場合、予約をしてもお待たせする場合がございます。

お願い

わくわくプラザ町田への車での来場はご遠慮ください。近隣の住民の方にご迷惑をおかけしています。

人事 (敬称略)

- 専門委員会委員の委嘱について (任期 令和5年度定時総会終結時まで)
三橋 薫 (ボランティア委員会) 若林 英樹 (広報活動委員会)
森 和秋 (総務委員会)
- 地域班長の委嘱について (任期 令和7年3月31日まで)
長山 昇 (鶴川地区 小野路町) 鎌倉 慎二 (鶴川地区 大蔵町西)
宇澤 賢 (忠生地区 木曾東1丁目)
- 地域副班長の委嘱について (任期 令和7年3月31日まで)
井上 博晴 (鶴川地区 小野路町)

訃報

(3、4月受付分)

松原 三郎 様
大塚 崇之 様
安部 貞敏 様
松本 正義 様

謹んでお悔やみ申し上げます。

令和5年度 定時総会概要

新型コロナ感染対策に伴う制限が解除され、4年ぶりに多くの会員が出席し開催されました。

開催日時・場所 6月23日(金) 午後1時30分 町田市民ホール

出席会員数 2,100名(出席者 106名 委任状届 1,484名 議決権行使書届 510名)

令和4年6月23日現在 総会員数 2,886名(含む特別会員 2名)

(敬称略) 議長 安川 正純
 副議長 稲垣 雪枝
 来賓 町田市副市長 榎本 悦治
 町田市議会議長 戸塚 正人
 町田市いきいき生活部長 岡林 得生

決議事項 第1号議案 令和4年度計算書類等の承認の件
 第2号議案 理事13名の選任の件
 第3号議案 監事2名の選任の件

上記、決議事項3議案は審議の結果、いずれも原案通り賛成多数で可決承認されました。
 総会終了後、引き続き表彰式に移り、うち会員表彰については、各代表者1名が登壇し、
 会長より表彰されました。(関連記事 6、7頁)

— 人 事 情 報 —

◆人 事 6月23日現在

敬称略・順不同

新 役 員

理事	丹田 公和(会長)	新里 文隆(副会長)
	馬場 昭乃(常務)	坂田 亮一(新任)
	田村 早苗(新任)	樋口てるみ
	三橋 薫(新任)	三宅 眞理(新任)
	森 和秋(新任)	山蔭 敬三
	山脇 登	横山 禎子
	和田 正男(新任)	
監事	佐田 成史(新任)	田野倉隆彦(新任)



後列左から
 和田、樋口、三宅、横山、三橋、森、佐田、田野倉
 前列左から
 山脇、山蔭、新里、丹田、馬場、田村、坂田

退任役員

理事	秋元 勲	入部 務	木村 将人	西原 教子
	松田 良藏	矢口 孝明		

参 与

長谷川修治

相 談 役

松田 良藏
 佐藤 五一

西原 教子

木村 将人

秋元 勲

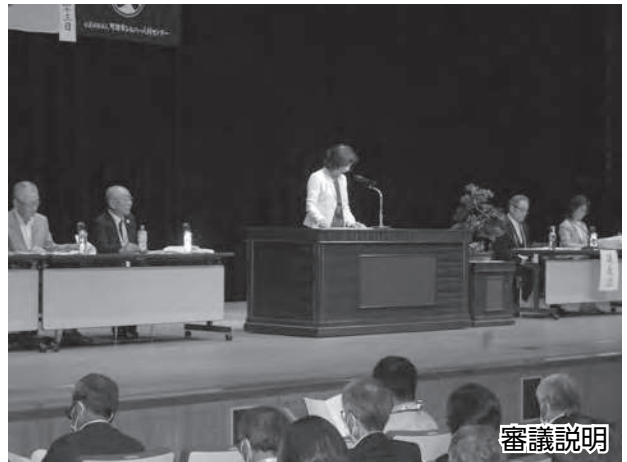
専門委員委嘱

8頁参照

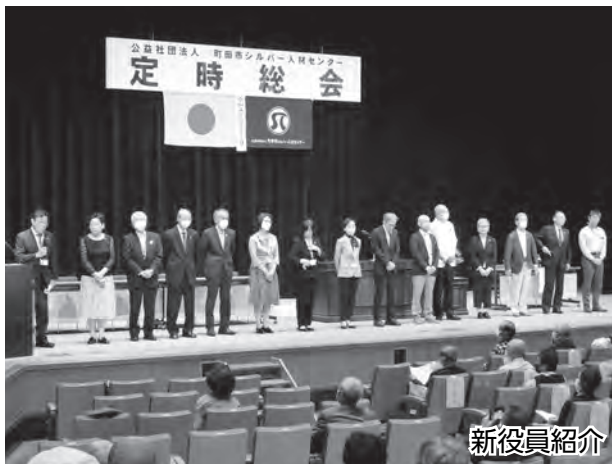
定時総会では、令和4年度の事業・決算報告等の審議と会員表彰を行いました。



会長挨拶



審議説明



新役員紹介



会員表彰

役員室だより

会長就任のご挨拶

この度、図らずも町田市シルバー人材センターの会長職に着任する運びとなり、身が引き締まる思いでいます。

この大任は、会員の皆様、事務局の皆様のご協力なしには到底全うできるものではありません。どうぞよろしくお願いいたします。

2019年から始まったコロナ禍も、3年を経て、ようやく出口の光が見えてきた感がありますが、この間、この近年未曾有の災厄により失われたもの、停滞してしまった活動が多々あります。今年度はそれを取り戻すスタートの年となります。

ただ、コロナ禍では負の遺産ばかりでなく、これを契機に旧弊を改めたり、合理化を推進したりした取り組みもあります。そのような今後にも活きる有用な変革は、検証しつつ残していければと思います。

もう一つ、このコロナ禍の期間中に再認識された考え方があります。それはSDGsであり、多様性

というものです。

シルバー人材センターは他の組織とは異なり、実に多様な人々で構成されたユニークな集団です。ともすれば、特殊な技能を持った人のみを人材と解釈しがちですが、一人一人の個性こそ人材であり、2,800人の会員のかげがえのない人生経験こそ人材です。シルバー人材センターは減少する労働力を補完する、ただの就業斡旋機関ではありません。もっと大きな社会的な意義を持った、民主的、先進的組織であることに誇りを持ちたいと思います。

東京家政大学名誉教授の樋口恵子先生は、最近の月刊誌上で「シルバー人材センターこそ、日本の地域と高齢者を守る21世紀の“とりで”だ」と述べています。人生を楽しみつつ、地域社会にも貢献できる喜びをシルバー人材センターで実現していただければ幸いです。

丹 田 公 和

令和5年度 定時総会にて

80歳以上就業会員表彰

令和5年3月末現在80歳以上で、5年以上会員歴があり、就業実績<令和4年4月～令和5年3月>のある方
(表彰は1回のみとなります)



左から高栖、平島、小川、山口



左から金岩、河崎、磯田、浅野



左から竹川、川村、坪井、児玉



後列 左から佐藤、森西
前列 左から木村、齋藤、武井、藤村

- 平勝 郎利 誠智 人乃 順平 子子 彰子 子満 夫一 光美 幸子
- 喬正 昭武 文將 登洋 由利 祥記 東カ 二順 正直 弘順
- 田 田澤 藤崎 村玉 卷藤 浦島 井石 井井 山 村木 口野
- 飯泉 上小 加河 木児 酒佐 杉高 武立 坪永 中原 藤元 山吉
- 衛雄 邦彦 弘治 子敬 明一 光子 雄弘 光男 夫治 男夫 次勝
- 和晴 兼長 美代 正五 正泰 正 勝泰 修宇 紀弘
- 木丸 上川 田田 地内 藤原 賀口 田田 井西 川元 木口 田
- 荒石 井小 悴鎌 菊河 坂佐 菅田 田多 津永 中長 福茂 山吉
- 絃次 勇夫 信子 恵美 敏子 夫威 一則 郎男 子子 清治 郎
- 俊 文 幸文 純勝 正ナ 敏雅 長和 清勝 慶早 佳 征松
- 井川 田村 野森 村崎 藤木 谷本 橋田 中藤 塚原 田本 木田
- 新石 稲岡 小金 川黒 齋佐 洪関 高多 田内 中野 広松 八横
- 磨彦 之子 子史 章博 雄子 大男 男子 子司 郎一 代子 子雄 涉
- 吉洋 正清 俊清 義英 秀子 エ 英忠 誠い 昇周 榮生 律良 康
- 野井 東野 野岩 端保 山木 田口 橋谷 中仲 谷脇 田田 間火 邊
- 浅石 伊大 小 金川 久小 佐篠 関高 竹田 渡中 西蛭 松門 山渡
- 二子 子子 永康 弘二 勲子 旭章 二次 夫郎 也子 子義 世子 子
- 俊陽 節清 晃資 敏 隆 敏健 勇杉 竜太 和友 隆迪 洋マ
- 木田 田内 田藤 田田 柳木 田木 栖川 花島 瀬野 島見 西口 辺
- 青飯 磯大 小加 河楠 小佐 塩鈴 高竹 館徳 長新 平逸 森山 渡

以上112名

皆様のご活躍に感謝し表彰状を贈呈

役員表彰

役員としてセンターの事業の発展に寄与され、退任される方
(2期又は4年以上の方)

秋元 勲	入部 務	木村 将	人明
西原 教子	松田 良藏	矢口 孝	明

以上6名



後列左から入部、木村、秋元
前列左から矢口、松田、西原

しごと財団表彰

財団表彰規程による

秋元 勲	木村 将人	西原 教子	松田 良藏	矢口 孝明
------	-------	-------	-------	-------

以上5名

会員表彰

専門委員・地域班長・副班長としてセンターに寄与され、退任される方
(2期又は4年以上の方)

大須 史朗	舘岡 清志	田中 照子
津村 一彦	徳島 竜太郎	八代 節子

以上6名



左から大須、八代

会員表彰 (ボランティア活動)

センター公認の奉仕活動に積極的に参加し、活動時間が累計で100時間を超えた方

青木 俊二	石笠 則道	大村 新吾	吾司 人治
荻野 純誠	田井 恭子	梶天 神欣	安修 敬
川村 敬三	城中山 里内	長谷 長山	川 蔭
豊屋 敬ふ	保野 三み	山 富美	以上15名



後列左から長谷川、天神
前列左から城、笠井、川村

安全標語入選

天賞	長 山	昇雄
地賞	鈴 木	也 晴
人賞	金 子	男 男
佳作	石 川	秀 敏
	陰 山	昭 昭
	加 藤	晃 晃

以上6名



左から長山、加藤、金子

職員表彰

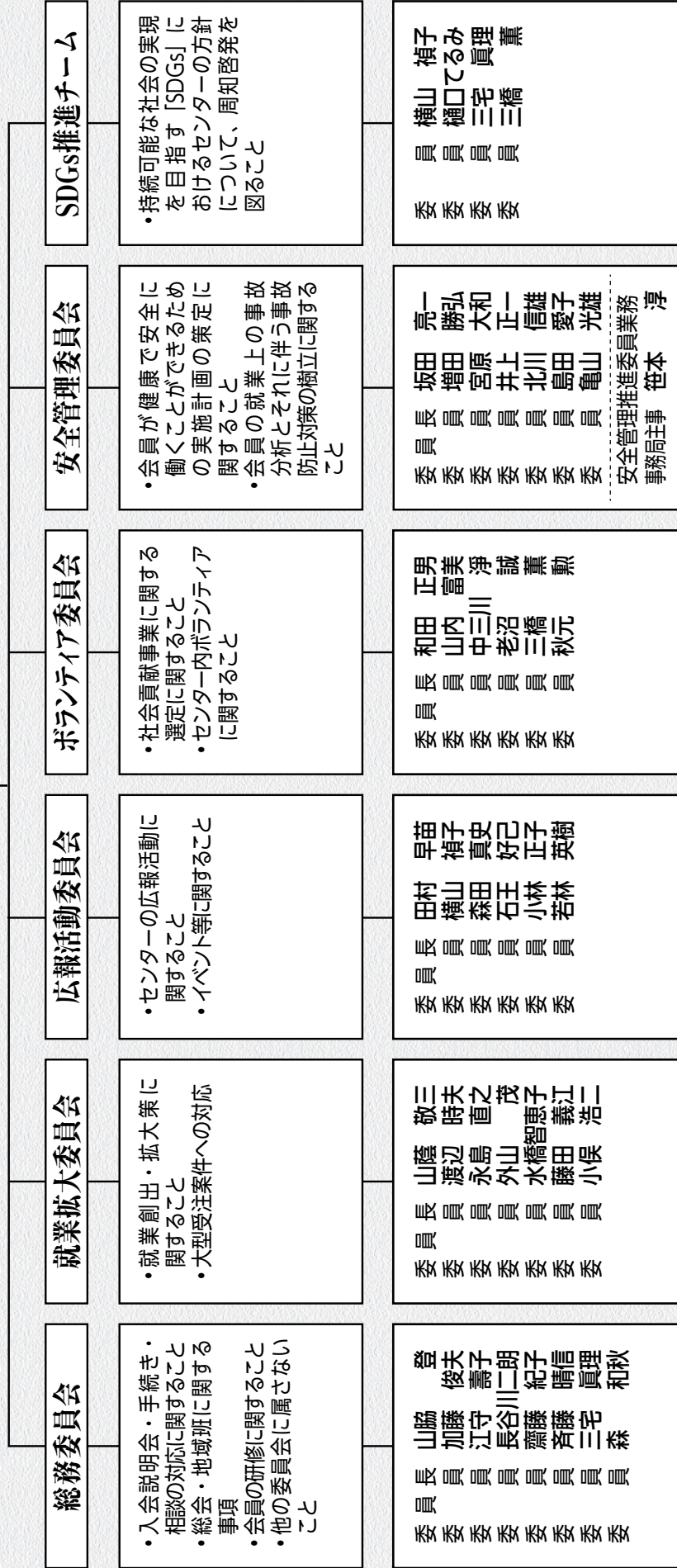
阿波野 ゆう子
(永年勤続)



令和5年6月30日現在
町田市シルバー人材センター

令和5年度 専門委員会構成

会長



安全支援員 (9名)

保科 秀男 (営繕)、今井 正男 (公園清掃)、柳谷 卓哉 (運転)、滝口 尚美 (一般事務)、藤原 喜久子 (清掃)、大沢 恒夫 (施設管理)、益江 和昭 (エアコン)、富沢 憲之 (喫)、高橋 政明 (除草)

(順不同敬称略)

アレコレ知るバ

色々なことに出会うが、生きている事だ。

喜怒哀楽を感じる私は、怒と楽が弱いと思う。特に親子とかの肉親でわかり合えないことが多い。だからこそ、他人の存在がたいせつなのだ。

大部分の人達が家庭を営み、それぞれの暮らし方がある。日々、生きることに没頭して、大事なことを、すーっと通り抜けてしまうこともある。

また、注意したいのは、あの世のことばかり考えていることだ。生きていることは、今を真摯に、見つめること。全てのカギは今の中にある。自らの五感を働かせ、今を見

よう。

うわの空で生きている私に告ぐ。

水の音、聞こえますか？ 空の青、見えますか？ 空気を胸いっぱい吸ってますか？

人の声のいとさが、あなたに響きますか？ 自らのキャンバスに、何が写ってますか？

その時々で、異なっていてよいのです。

(会員 堺地区 梅田 敬子 ^{たかこ})



スマホ相談員のつづやき

第5回 よく見る記号の意味と使い方

スマホのマークで、覚えておくと便利なものをご紹介します。

「歯車」は色々な設定のときに使います。「虫眼鏡Q」は検索。「ゴミ箱」は、連絡先・メール・LINEのトーク・不要な写真などを削除するときに使います。「共有」は、写真を誰かに送りたい時、WEBページなどの情報を誰かに伝えたいときに使います。共有方法は、メール、LINE、SMS(メッセージ)などがあります。

図1右上にある三本線☰や、3つの点が縦に並んでいる⋮は「メニュー」のマークで「今できること」が表示されます。例えばLINEのKさんとのトークで、図1の☰を押すと図2の様に表示されます。通知のオフ、招待、ブロック、

写真の一覧、アルバムの確認や作成ができるということです。

不要なトークが送られてくる宛先のトーク画面のメニューを開いて、通知が来ない様にしたり、ブロックしたりできます。

メニューは「今できることだけ表示」されているのでちょっと困った、迷ったときはメニューを探してみてください。



図1



図2



春の公園除草

6月1日~7月2日

市内538箇所です全91班、延べ300名が参加して春の公園除草が行われました。(写真は一部のみ掲載、班名略)

ごくろう様でした



専門委員会活動

総務委員会

対話型AI(人工知能)を試してみました。

ルール作りが急がれているAIに本コラムを書いて貰ってみました。(Google Bardによる)
『2023年5月8日、新型コロナウイルス感染症が感染症法上の5類に変更されました。これにより、これまでの感染症法上の1類から、重症化リスクや社会への影響が低いと判断されたことから、規制が緩和されました。しかし、新型コロナウイルス感染症は依然として予防が必要な感染症であり、

わくわくプラザの御利用者、当センター会員、事務局員などの皆様には、引き続き感染予防対策にご協力をお願いしています。
シルバー人材センターは、高齢者が生きがいを持って働ける場を提供しています。皆様が安心して活躍できるよう、感染予防対策に努めてまいりますので、ご理解とご協力をお願いいたします。』書きあがりには数秒でした。今後の委員会報告での参考にしたいと思います。

就業拡大委員会

『就業相談』についての再案内!!

令和5年度各月の『就業相談』は
◎第2週木曜日は午後1時30分から
◎第4週木曜日は午前9時30分から

開催となっております。予約をしてお越しください。スマイルトゥスマイル情報もご確認お願いいたします(3ページ参照)。

広報活動委員会

『銀齢だより』について

『銀齢だより』は会員との交流の場として、1980年12月に第1号が発行され隔月で1年に6回発行してきました。今の形式、A4サイズ横書き、になったのは2015年5月号(第204号)からです。以降、少しでも多くの方に見て頂きたく、様々な工夫を図ってきました。会員の声を届けるための専用ページ「アレコレ知るバ」を開設(2019年7月)、表紙では会員の作品も多くご紹介させていただきました(2017年5月~)。また「就業現場を訪ねて」では40種、58現場を紹介、当センターの職群の多さを感じてい

ただきました(2012年9月~)。『銀齢だより』は皆さまに寄り添う会報誌として、これからも、皆さまにとってより楽しい、身近な話題を提供してまいります。作るのは会員の皆さまです。様々な思いや、思い出、お役立ち情報など、投稿をお待ちしています。
これからもよろしくお願



機関紙「銀齢だよりの発行にあたって(第1号から)」

安全就業委員会

賠償事故2件、傷害事故4件が発生

事故状況を検証していくと、本当に些細な不注意や横着をしてしまったがために事故につながってしまったという内容ばかりです。
特に賠償事故は自分ではない第三者を巻き込んでしまうことになるため、絶対に起こしてはなりません。そのためには、就業中におけるKY(危険予知)を意識して取り組むことが、何よりの安全対策となります。引続きご協力をお願いします。
傷害事故については、これまでと同様に転倒や虫さされによるものが報告されています。特に

公園除草などの就業時に植込みへ潜るようなときは、あらかじめ蜂やチャドクガなどが潜んでいないか確かめてから作業するように気をつけてください(これがいわゆるKY活動です)。
また、今年度も既に熱中症に関する警戒・予防のニュースを見る機会が多いですが、シルバーでの就業における熱中症対策は夏季における最優先事項です。安全管理委員会としても、引続き警戒を呼びかけるように皆さまへ情報を発信させていただきます。併せて、事務局では塩分タブレットをお配りしていますので、よろしければ来訪時にお持ち帰りください。

ボランティア委員会

「一隅(いちぐう)を照らす」仲間たち!

毎月、毎月、継続的にボランティア活動報告を届けてくれるグループがあります。ボランティアの内容も、スタートした時期も様々です。いただいた報告は理事会では報告されますが、それ以外には公表はされていません。そのような無償の行為をコツコツと継続して続けておられる方々の報告に接するたびに「一隅を照らす」

という言葉が思い浮かびます。元々仏教の言葉で、一隅とは、片すみという意味で、「片隅の誰も注目しないような物事に、誠実に取り組む事(人)」という意味です。まさにボランティア精神そのものを表す言葉のように思えます。
活動報告の有無にかかわらず、目の前のこと、今、自分にできることに一生懸命取り組み「一隅を照らしている」仲間たちに敬意を表します。

専門委員会活動

SDGs推進チーム

「SDGs推進チーム」が始動して1年！

世界共通17項目のSDGs(持続可能な開発目標)の中から、当センターでの8項目の目標に向けての取り組みが2022年に日本SDGs協会より認定されました(詳細は昨年5月発行の『銀齢だより』No.251を参照)。



その目標達成の第1歩として、それまでの男性9名・女性1名の理事構成に女性理事3名を増員。「ジェンダー平等」を進めることが、会員拡大と就業拡大にもプラスの効果を持つと期待されます。

この「SDGs」の冠をいただいた「SDGs推進チーム」が始動して1年。理事4名で活動しています。

活動目標は「シルバー人材センターに入会してよかった、シルバー人材センターは楽しいところだと思ってもらえる活動を行う」ことです。

「きんじょの本棚」に仲間入り

全国に広がる「きんじょの本棚」、その140番店として登録しました。

店名には、本を介して、子どもからシルバー世代までの交流が図れる場となるようお願いをこめて『銀の架け橋(昭和⇄未来)店』と決定。2022年11月にはわくわくプラザ町田の「知る場」とエントランスの2カ所に本棚を設置しスタートしました。会員だけではなく一般市民にも開放され、人と本が交流することで、シルバーの活動に対する周知も図ることを目的としています。

本棚は毎月1日(土・日・祝日の場合は繰り延べ)と第3水曜日(10時～15時)に人を配して開店。交流活動を行っています。

またFacebook、ホームページ、『銀齢だより』



でも周知活動に努めています。

「お勧めしたい本」「本が好きになったきっかけ本」「未来につなぎたい本」など、現在22名の方によって130冊の本が提供されています。

本には、提供者から「バトンカード」にお勧めのひと言が添えられています。多彩なジャンルの中から、今まで読んだことのない本に出合えるかもしれません。

「オンライン体操」開催

会員の健康増進の場にと、「きんじょの本棚」の開店日と同日に「知る場」で大型スクリーンによるオンライン体操を実施しています。

1本15分程度の体操で、1回に2～3本流しています。途中の出入りも自由です。なかなか外出できない方には、LINE公式アカウントで、いつでも視聴できる動画配信をしています。シルバー人材センターとの関係をつなぎつつ、健康増進に努めていただけるようお手伝いをしています。



町田市シルバー人材センター公式LINEアカウント

今後の新しい活動計画は？

「未来を担う子どもたちにつなぐ」「多世代交流ができる場の創出」を図ります。そのために本の読みきかせや紙芝居等の講座を開催し、昔遊び(けん玉・こま回し・竹とんぼ・お手玉・あやとりなど)の体験者に呼びかけ、Youtubeなども利用してあらためて学ぶ機会をつくります。

“SDGs推進”。まずは「ジェンダー平等」で女性の持てる力を積極的に発揮できる場を作ること。「人生100年時代」高齢者という偏見をなくし、シルバー世代がいきいきと楽しみながら参加できる社会的な活動を応援します。

編集後記

2015年9月から『銀齢だより』の編集作業に携わってきました。様々な取材を通して、沢山のことを学ぶことができました。また多くの仲間との出会いもあり、楽しい時間を過ごすことができ、私の貴重な財産になりました。この間、少しでも多くの方に見て頂きたく、いただいたアンケートを元に、改善を図って継続してまいりました。しかし2020年5月にはコロナ禍で編集会議もできないため、苦渋の決断で発行を見送り、翌々月の7月に合併号として発行しました。1980年12月

に第1号を発行して以来、見送りは初めてのことでした。先輩から引き継いだ『銀齢だより』を継続できず申し訳なく思います。本紙は継続し発行します。ご愛読の程よろしくお願い致します。

なお『銀齢だより』の発行に際し、我々の要望に快く応えていただいた「タイヨー印刷」さまに、この場をお借りして、感謝の意を伝えたいと思います。ありがとうございました。これからもよろしくお願い致します。

(編集委員長・A記)

就業現場を訪ねて

昨年保育園支援で始めた就業現場支援シリーズも暮らしサポート、学校管理、清掃業務と紹介してきました。今回、5回目は「除草」の現場を取りあげます。除草と言っても家庭や民間からの依頼や公園等の公共施設からの依頼と、その規模や形態も多種多様です。除草作業について事務局に、また実際、作業されている方にお話を伺いました。

Q 「除草」関連の就業について教えてください。

A 昨年度、2,400件の除草を実施、80%が一般の家庭からの依頼です。現在150名の会員が13グループに分かれて就業、年間の契約額は1億円にも達する大きな事業になっています。会員からは成果が目に見えて分かる上、感謝されること、身体を使うので健康作りや仲間作りにも適した仕事であると喜ばれています。高齢化が課題で、若い人にもぜひ加わって欲しいです。(事務局)



左：松本さん、右：谷澤さん

Q 松本さん、谷澤さんに除草の楽しさを伺いました。

A **松本さん**：介護関係の仕事もしていますが、庭いじりに興味があり、主人と一緒に参加しています。共通の趣味を持つ仲間との会話や、雑草を取ることで植物の成長を見れて楽しいです。

谷澤さん：子どもの頃から土いじりが大好きで、時間にあまり制約されないため、自分のペースで就業できます。毎回、楽しく除草作業を行っています。



健康ならだれでも就業できます。自分もやってみようかな？
と思う方は事務局までお問い合わせください。

東京都指定二次救急医療機関

医療法人社団創生会
町田病院

受付時間 月～金 9:00～12:00 / 14:00～17:00
土 9:00～12:30
休診日 土曜午後、日曜、祝日

☎042-789-0502

町田市木曾東4-21-43

訪問看護 ☎042-794-6620 定期巡回 ☎042-794-6573

ikone

1F リハビリテーションルーム

医療法人社団 久和会
彦根整形外科クリニック

診療：月曜～金曜：9～12時、15～19時 土曜：9～16時 (休診日：日曜・祝日・祭日)

TEL 042-797-6631

町田市常盤町3560-1

広告募集

銀齢だよりに広告を掲載しませんか？
毎号募集しております。お気軽にご相談ください。

詳しくはこちらへお問い合わせください。

公益社団法人 町田市シルバー人材センター
TEL 042-723-2147 FAX 042-724-0407

町田市民ホール 催し物 お申し込みは **042-728-4300**

野村 万作・萬齋
狂言公演

「二人大名」「悪太郎」

7月21日(金) 15:30開演 入場料 4,000円

6才～ 発売中

